比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版A

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(2) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(3) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(4) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(6) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。

(7) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(8) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(9) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(10) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(11) 限界振動数 7.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(12) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版B

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 1.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(2) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。

(3) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(4) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(5) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(6) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(7) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(8) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(9) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(10) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(11) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(12) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版C

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(2) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(3) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(4) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(6) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(7) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(8) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(10) 仕事関数 4.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(11) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(12) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版D

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(2) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(3) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(4) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(6) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(7) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(8) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(9) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(10) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(11) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。

(12) 仕事関数 4.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版E

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(2) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。

(3) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(4) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(5) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(6) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(7) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(8) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(9) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(10) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(11) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(12) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版F

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(2) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(3) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(4) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。

(5) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(6) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(7) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(8) 仕事関数 2.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(10) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(11) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(12) 仕事関数 1.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版G

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(2) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(3) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(4) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(5) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(6) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(7) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(8) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(9) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(10) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。

(11) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(12) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版H

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(2) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(3) 仕事関数 1.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(4) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(5) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(6) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(7) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(8) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(9) 限界振動数 7.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(10) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。

(11) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(12) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版I

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(2) 仕事関数 4.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(3) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(4) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(6) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。

(7) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(8) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(10) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(11) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(12) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版J

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／12問

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 7.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(2) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(3) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。

(4) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(6) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(7) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。

(8) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

(10) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。

(11) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。

(12) 仕事関数 2.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Aの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
6.8×10^{14} Hz

(2) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.6×10^{-7} m

(3) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
6.2×10^{-7} m

(4) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
4.1×10^{-7} m

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
5.3×10^{14} Hz

(6) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.8×10^{-7} m

(7) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.3 eV

(8) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
8.7×10^{14} Hz

(9) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.1 eV

(10) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.7 eV

(11) 限界振動数 7.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.9 eV

(12) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
9.7×10^{14} Hz

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Bの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 1.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　4.4×10^{14} Hz

(2) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　3.8×10^{-7} m

(3) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　6.2×10^{-7} m

(4) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　1.2×10^{15} Hz

(5) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　3.7 eV

(6) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　8.7×10^{14} Hz

(7) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　5.6×10^{-7} m

(8) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　3.3 eV

(9) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　2.1 eV

(10) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　5.3×10^{14} Hz

(11) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　4.1×10^{-7} m

(12) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　5.0 eV

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Cの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.5 eV

(2) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
4.1 eV

(3) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
6.8×10^{14} Hz

(4) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.0×10^{-7} m

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
5.3×10^{14} Hz

(6) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.3 eV

(7) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
6.1×10^{14} Hz

(8) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.1×10^{-7} m

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
4.1×10^{-7} m

(10) 仕事関数 4.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
1.1×10^{15} Hz

(11) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.6×10^{-7} m

(12) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
5.0 eV

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Dの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
5.6×10^{14} Hz

(2) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
4.8×10^{14} Hz

(3) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.1 eV

(4) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.5 eV

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.6×10^{-7} m

(6) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
6.2×10^{-7} m

(7) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
7.3×10^{14} Hz

(8) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
5.0 eV

(9) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.3 eV

(10) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
4.1×10^{-7} m

(11) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.0×10^{-7} m

(12) 仕事関数 4.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
1.1×10^{15} Hz

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Eの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.6×10^{-7} m

(2) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.8×10^{-7} m

(3) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
6.2×10^{-7} m

(4) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
8.0×10^{14} Hz

(5) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
4.1×10^{-7} m

(6) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.5 eV

(7) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.7 eV

(8) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
7.3×10^{14} Hz

(9) 限界振動数 1.2×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
5.0 eV

(10) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
4.1 eV

(11) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
1.2×10^{15} Hz

(12) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
6.8×10^{14} Hz

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Fの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
4.1 eV

(2) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.5 eV

(3) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.1×10^{-7} m

(4) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.8×10^{-7} m

(5) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
7.3×10^{14} Hz

(6) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.7 eV

(7) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.1 eV

(8) 仕事関数 2.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
5.6×10^{14} Hz

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
4.1×10^{-7} m

(10) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.6×10^{-7} m

(11) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
8.7×10^{14} Hz

(12) 仕事関数 1.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
4.4×10^{14} Hz

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Gの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　2.1 eV

(2) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　6.2×10^{-7} m

(3) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　5.6×10^{-7} m

(4) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　3.1×10^{-7} m

(5) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　3.7 eV

(6) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　2.5 eV

(7) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　8.7×10^{14} Hz

(8) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　　4.1 eV

(9) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　5.3×10^{14} Hz

(10) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。
　　5.0×10^{-7} m

(11) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　4.8×10^{14} Hz

(12) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　　1.2×10^{15} Hz

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Hの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
　6.2×10^{-7} m

(2) 仕事関数 5.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　1.2×10^{15} Hz

(3) 仕事関数 1.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　4.4×10^{14} Hz

(4) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　4.8×10^{14} Hz

(5) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　2.1 eV

(6) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
　3.1×10^{-7} m

(7) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　2.5 eV

(8) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
　5.3×10^{14} Hz

(9) 限界振動数 7.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　2.9 eV

(10) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。
　5.0×10^{-7} m

(11) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
　4.1 eV

(12) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
　5.6×10^{-7} m

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Iの答え

※ $v_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/v_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 6.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.5 eV

(2) 仕事関数 4.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
1.1×10^{15} Hz

(3) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.1 eV

(4) 仕事関数 4.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.1×10^{-7} m

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.6×10^{-7} m

(6) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.8×10^{-7} m

(7) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
4.1×10^{-7} m

(8) 仕事関数 3.6 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
8.7×10^{14} Hz

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
7.3×10^{14} Hz

(10) 限界振動数 9.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.7 eV

(11) 仕事関数 2.8 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
6.8×10^{14} Hz

(12) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
4.1 eV

比電荷と光電効果 限界振動数と仕事関数（12問）　版Jの答え

※ $\nu_0 = W/h$、$\lambda_0 = c/\nu_0$。W を J に直すときは 1.6×10^{-19} をかけます。

$h = 6.6\times10^{-34}$ J·s、$e = 1.6\times10^{-19}$ C、$c = 3.0\times10^{8}$ m/s。有効数字2けたで。

(1) 限界振動数 7.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.9 eV

(2) 限界振動数 8.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
3.3 eV

(3) 仕事関数 3.3 eV の金属の限界波長は何 m か。
3.8×10^{-7} m

(4) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.0×10^{-7} m

(5) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
5.3×10^{14} Hz

(6) 仕事関数 2.5 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
6.1×10^{14} Hz

(7) 仕事関数 2.0 eV の金属の限界波長は何 m か。
6.2×10^{-7} m

(8) 限界振動数 5.0×10^{14} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
2.1 eV

(9) 仕事関数 3.0 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
7.3×10^{14} Hz

(10) 限界振動数 1.0×10^{15} Hz の金属の仕事関数は何 eV か。
4.1 eV

(11) 仕事関数 2.2 eV の金属の限界波長は何 m か。
5.6×10^{-7} m

(12) 仕事関数 2.3 eV の金属の限界振動数は何 Hz か。
5.6×10^{14} Hz